

平成 31 年度（2019 年度）埼玉県立伊奈学園中学校部活動について

特別活動部

1 伊奈学園中学校の部活動について

- ◎ 本校の部活動は、希望制です。
- ◎ 3年間継続して部活動に取り組むことが基本です。（高校設置部活動は6年間を基本とします。）
- ◎ 部活動と学業との両立を目指し、学業がふるわない場合には、部活動が制約されることもあります。
- ◎ 伊奈学園中学校の部活動には、主に2つの活動形態があります。

<2019 年度>

中学校設置部活動	高校設置部活動
<ul style="list-style-type: none"> ・ 主顧問は中学の先生。 ・ 活動は中学生のみ。 ・ 活動場所は1ハウス内及び、高校施設を一部借用。 ・ 大会出場可、中学の先生が引率。 <p>《部活動》 陸上競技、女子バドミントン、硬式テニス、 体力向上、英語、文化教養、文芸、囲碁将棋</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入部制限あり。（年度ごと） ・ 高校の先生が顧問。 ・ 面接等を経て入部許可を得た生徒に限り、高校部活動に参加。 ・ 活動場所は高校施設。 ・ 大会出場、顧問引率は条件付き。 （担任・中学教諭・高校顧問との調整） ・ 6年間の活動を見据えた入部。 <p>《部活動》 体操、剣道、空手道、新体操、水泳、女子バスケ 吹奏楽、書道、科学、演劇</p>

※ 来年度、募集停止となる部活動は、体操部、剣道部、空手道部、演劇部、囲碁将棋部、文芸部です。
なお、15・16期生で部員がいる部活動に関しては、引き続き活動を行っていきます。

重要

17期生（2019年度新入生）が中学校時に入部できる部活動は以下になります。

【運動部】 陸上競技、女子バドミントン、硬式テニス、体力向上、新体操

【文化部】 英語、文化教養、吹奏楽

※ 新体操、吹奏楽は高校設置部活扱いとなります。（下記2. 参照）

※ なお、募集停止となる部活動について、お問い合わせがある場合は、中学校（担当：教頭）までご連絡ください。

2 高校部活動に参加する生徒

- 高校の部活動には、中学生の入部を許可している部と、許可していない部があります。
- 平成31年度、17期生が入部できる高校設置部活は、新体操部、吹奏楽部となります。
- 高校部活動に入部するには以下の条件があります。

《伊奈学園中学校 高校部活動入部条件》

- ① 中学3年間、高校3年間を合わせて6年間部活動を続けることができる。
- ② 学業との両立ができる。
- ③ 通学面で問題がない。
- ④ 自分で高校の顧問の先生、高校生とコミュニケーションがとれ、活動できる。
- ⑤ 高校の予定に合わせるができる。

3 活動日・活動時間について

- 運動系の部については、新人戦が終了するまでは17:45を活動終了時刻とします。
- 大会など、必要に応じて活動時間の30分の延長を認めます。その際は、顧問の先生が延長届を校長先生に提出します。(大会2週間前)

(1) 部活動終了時刻、完全下校時刻について

	部活動終了時刻	完全下校時刻
4月～ 9月	17:45	18:00
10月～11月	17:15	17:30
12月～ 1月	16:45	17:00
2月～ 3月	17:15	17:30

(2) 土曜日・日曜日の活動について

- 土曜日・日曜日は連続して活動することはせず、どちらか1日は休みを原則とします。
- ※ ただし、高校設置部活については、高校の活動予定に合わせる場合があるため、活動が連続することがあります。
- 原則として終業式・修了式の活動はありません。
- 大会等の前2週間については活動を認めることがあります。
- ※ 大会とは基本的に、県・全国大会につながる大会を主とする。(例：学校総合体育大会、新人兼県民体育大会、通信陸上大会、アンサンブルコンテスト、吹奏楽コンクール など)

(3) テスト前の活動について

- 定期テスト1週間前からは、活動停止とします。
- 大会等の前2週間については活動を認めることがあります。
- ※ 大会とは基本的に、県・全国大会につながる大会を主とする。(例：学校総合体育大会、新人兼県民体育大会、通信陸上大会、アンサンブルコンテスト、吹奏楽コンクール など)

4 部活動と学習活動について

以下の条件に当てはまる生徒は一定の期間、活動を停止させることがあります。

- スキルアップテストで再試験になった場合、再試験に合格するまで
- 定められた期日までに課題が提出できなかった場合、提出されるまで
- 補習対象者になった場合、補習終了まで
- 生徒心得に違反する行動等があり、改善がみられるまで

5 今後の伊奈学園中学校の部活動について

部活動の在り方、指導・活動形態については、社会的にも取り上げられる機会が多く、様々なメリット・デメリットがあります。伊奈学園中学校においても同様であり、今後の伊奈学園中学校の部活動をどのようにしていくか議論を進めています。新しい学習指導要領が完全実施となる2021年度に向けてとなりますが、進められるべきことは段階に応じて進めていく予定です。具体的には、部活動の数を厳選し、中学校独自で運営していく方向を目指しています。

また、今後も「部活動の在り方に関する方針」(スポーツ庁)、「埼玉県の部活動の在り方に関する方針」(埼玉県教育委員会)等をもとに、伊奈学園中学校の部活動ガイドラインを作成していきます。